

令和 7 年 7 月 25 日

焼津市長 中野 弘道 様

焼津市生きがい・交流部指定管理者運営評価委員長
海野 真彦

焼津市生きがい・交流部指定管理者運営評価委員会報告書

施 設 名	焼津市焼津文化会館
事業年度	令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日
指定管理者	公益財団法人 焼津市振興公社
担 当 課	焼津市生きがい・交流部 文化振興課

委 員 会 報 告 事 項	評 価
令和 7 年 7 月 18 日に本委員会を開催し、令和 6 年度の焼津文化会館の運営について、担当課の報告及び指定管理者とのヒアリングを経て、審議を行った結果、運営は適正であるとの判断に至った。 焼津文化会館の運営は、施設の設置目的にあるとおり、市民の芸術及び文化の振興を図るための事業展開を行い、良質な催事と文化活動の場の提供を心掛ける運営を行ったと考えられる。 集客力のある魅力的な催事を多数実施するとともに、SNS などを活用し、ターゲットとする年齢層に合わせて催事ごとに周知方法を工夫している。 施設管理における安全管理についても、大きな事故・苦情等なく、安全な管理運営が出来たことは評価できる。 以上、焼津文化会館の運営全般においては良好であり、本委員会として、全委員一致で「適正」であるとの結論に達した。 引き続き、焼津文化会館を設置目的に沿って活用し、利用者の満足度を向上させ、焼津市民のニーズに応えられる運営を行っていくことを期待したい。	適 正